

化学科教員 各位

SCN（次世代化学教育研究会）日本事務局

田中 義靖

「SCN日本1月例会」開催案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

化学の実験授業に関する研修会（現地参集およびオンライン開催）のSCN日本1月例会を、工学院大学後援で、下記のように開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

SCN日本は、原則、毎月第2土曜日の14時から（最長で）16時までで開催しています。

生徒の参加も可能ですが、生徒の行う実験に関しては、参加校の責任のもとで安全実施してください。

なお、SCNとはSociety to study Chemistry education for the Next generationの略です。

記

目的 化学の実験授業を参加者全員で一緒に体験しながら、化学の実験授業の質の向上と新しい教材の開発とその教材の安全性や有用性の検証を行う。

日時 令和8年1月10日（土）14時から16時くらいまで

場所 東京会場：東京都立立川高等学校 第2化学実験室

他県会場；各県で中心になる学校に集まって開催しても構いません。

OL会場；トピック：SCN 日本月例会

Zoom ミーティング ミーティング ID: 971 0106 9100 パスコード: 0130

担当 賀澤勝利（千葉県立松戸南高等学校）

題名 銅の鉱石から銅を取り出す ダニエル電池を用いた銅の電解精錬

内容 今回は銅の鉱石から電気分解を利用して銅を取り出す実験を紹介する。銅の鉱石としてクジャク石を用いる。この鉱物を1M硫酸水溶液で溶かし、鉱石から銅（Ⅱ）イオンを含む溶液をつくる。その溶液を、ダニエル電池を電源として、陽極は銅、陰はステンレスで、電気分解する。ダニエル電池の極板は銅板と亜鉛板を切断して製作する。電気分解の電極は配布するFケーブルを利用し、ダニエル電池と電極を接続するミノムシクリップ付きリード線（20cmほどシリコン被覆リード線を使用）を製作する。

配布 クジャク石、銅板、亜鉛板、ミノムシクリップ、シリコン被覆リード線、Fケーブルの電極

用意 1 mol/L 硫酸水溶液、0.1 mol/L 硫酸亜鉛水溶液、1 mol/L 硫酸銅（Ⅱ）水溶液

ラジオペンチ、銅板・亜鉛板を切断できるハサミ、半田ごて 30W くらい、ヤニ入り半田

東京会場の参加者は上記の工具を用意していただけると助かります。また、半田ごてをお持ちでない方のために、半田ごてを5本用意します。

申込 希望者は下記の申込先に、メールに氏名と所属校名と参加形態（東京か他県会場か自校か）を書いて送ってください。

定員 20名

締切 12月12日（金）です。ただし、定員に達したら受付を終了します。

備考 配布物がいらなくてもいい方は申込無しで東京会場に遊びにいらしてください。

問い合わせ（申込）先と田中義靖（SCN 日本事務局）

aaatnk@nifty.com